

漢字かな交じり研究Ⅱ

科目ナンバリング JLN-210
選択 2単位

河島 由弥

1. 授業の概要(ねらい)

「漢字かな交じり研究Ⅰ」の内容をふまえ、この講義では漢字仮名交じり書をどのように表現すればよいのか、古典の鑑賞や学習を通して学んでいきます。貴重な作品の実物を利用した講義等も行い、現代の書である漢字かな交じり書について考えます。

2. 授業の到達目標

- (1) 漢字の古典やかな古筆の特徴を理解する。
- (2) 漢字の古典やかな古筆を基にした表現を身につける。

3. 成績評価の方法および基準

課題の提出の評価(50%)、授業への取り組みなどの平常点(50%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜、プリントやレジュメを配布します。

5. 準備学修の内容

漢字仮名交じりの書は現代の書です、大型公募展等に足を運び作品を実際に鑑賞して下さい。

6. その他履修上の注意事項

毛筆書道道具は必ず持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 高野切第三種の鑑賞と学習①
- 【第3回】 高野切第三種の鑑賞と学習②
- 【第4回】 高野切第三種の鑑賞と学習③
- 【第5回】 高野切第三種の鑑賞と学習④
- 【第6回】 高野切第三種の鑑賞と学習⑤
- 【第7回】 帝京大学コレクション 森田安次作品の鑑賞と学習①
- 【第8回】 帝京大学コレクション 森田安次作品の鑑賞と学習②
- 【第9回】 帝京大学コレクション 森田安次作品の鑑賞と学習③
- 【第10回】 帝京大学コレクション 森田安次作品の鑑賞と学習④
- 【第11回】 帝京大学コレクション 森田安次作品の鑑賞と学習⑤
- 【第12回】 作品制作①
- 【第13回】 作品制作②
- 【第14回】 作品制作③
- 【第15回】 まとめ 課題提出